

一般県道 石垣空港線 【沖縄振興公共投資交付金】

1. 概要

一般県道石垣空港線は、平成25年3月7日開港の新石垣空港と石垣港を直結する重要な路線である。

新空港は市街地から約15kmに位置し、旧空港と比べ市街地までのアクセス時間が大幅に増加する。また、新空港の開港により、周辺集落内を通過する交通が増大し混雑や事故の増加が懸念される。

当該道路の整備により、八重山圏域における物流及び交流の活性化に寄与するとともに、既存道路の混雑や事故の低減が図れるものである。

- ・箇所名：沖縄県石垣市盛山～真栄里
新石垣空港～平得交差点(390号交差点)
- ・延長、規格：L=3.0km、4種1級(60km/h)、W=28.0m(4/4車線)
 :L=0.5km、4種1級(60km/h)、W=19.75m(3/3車線)
 :L=2.0km、3種2級(60km/h)、W=11.5m(2/2車線)
 :L=3.8km、3種2級(60km/h)、W=9.0m(2/2車線)
- ・事業着手年度：平成21年度
- ・全体事業費：C = 9,532 百万円
- ・H28当初事業費：C = 1,693 百万円
- ・H29当初事業費：C = 1,212 百万円

2. 現在の状況

- ・平成28年度：用地補償及び道路改良工事
(平成28年度末進捗率：58%[事業費ベース])

3. 今後の予定

- ・今年度事業内容：用地補償及び道路改良工事
- ・平成29年度に部分開通予定
- ・平成31年度に全線開通予定



主要地方道 石垣港伊原間線（新川工区）【沖縄振興公共投資交付金】

1. 概要

主要地方道石垣港伊原間線は、石垣港から西海岸の主要地域を結び、国道390号との交点である伊原間に至る道路である。

現在、石垣市野呂水地内では、当該箇所の新道は線形不良で見通しが非常に悪いため、本路線のバイパスを整備しているところである。

当事業は、バイパスの整備後に石垣市への管理移管を予定している、現道部の破損した排水溝や舗装を補修することで、排水機能の改善と安全な道路機能を確保するものである。

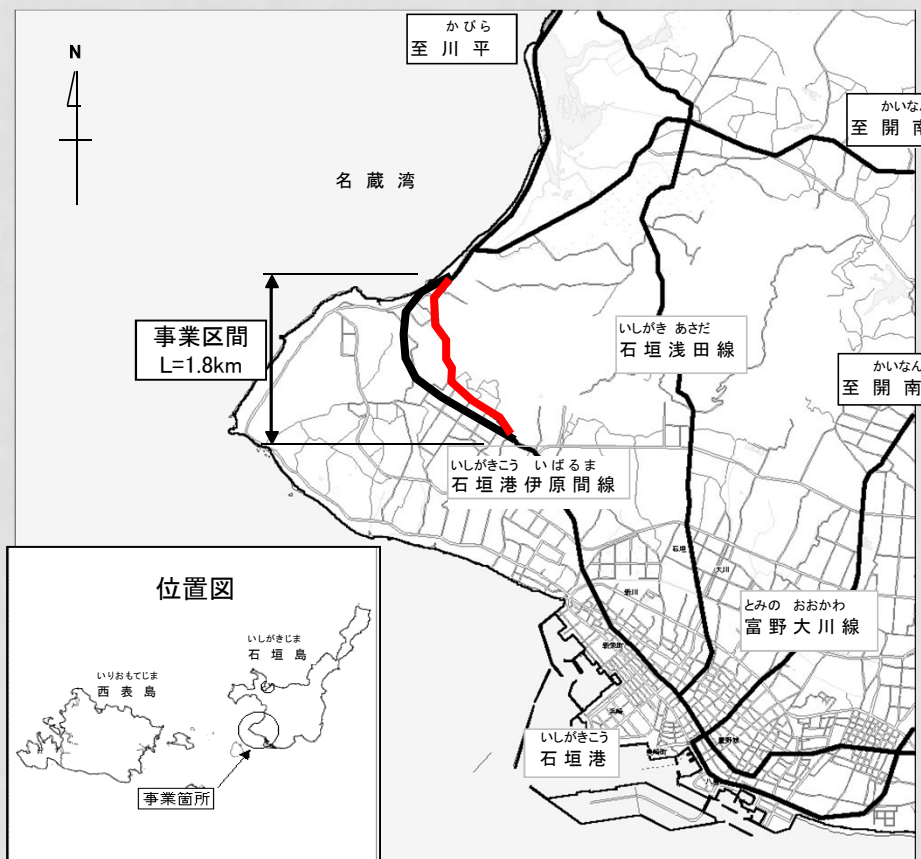
- ・箇所名 : 石垣市新川
- ・延長、規格 : L=1.8km、3種3級、W=10.5m
- ・事業着手年度 : 平成26年度
- ・全体事業費 : C = 200 百万円
- ・H28当初事業費 : C = 42 百万円
- ・H29当初事業費 : C = 1 百万円

2. 現在の状況

- ・平成28年度: 実施設計
(平成28年度末進捗率: 35%[事業費ベース])

3. 今後の予定

- ・平成30年度: 道路改良工事



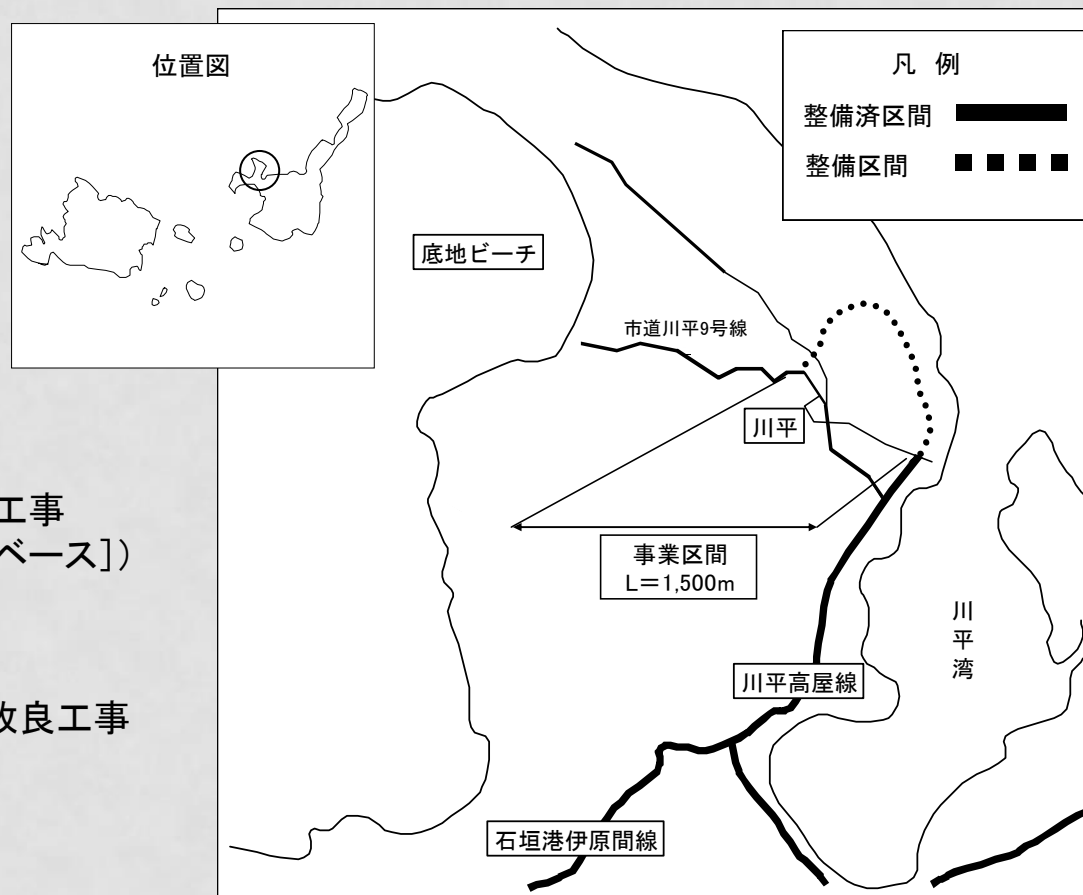
一般県道 川平高屋線 【沖縄振興公共投資交付金】

1. 概要

川平地域は、県内屈指の景勝地として有名な川平湾など、多数の観光資源を有しているが、現在の川平高屋線は川平湾入口付近が起点であり、その先へのアクセスは集落内の狭小な生活道路が利用され、交通安全上危険な状況にある。

このため、交通安全対策を図るとともに、観光関連施設等へのアクセス機能を改善するため、川平高屋線の延伸整備を図るものである。

- ・箇所名:石垣市 川平
- ・延長、規格:L=1.5km、3種3級、W=12.0m
- ・事業着手年度:平成16年度
- ・全体事業費:C = 1,000 百万円
- ・H28年度当初事業費:C = 36 百万円
- ・H29年度当初事業費:C = 2 百万円



2. 現在の状況

- ・平成28年度 用地補償及び道路改良工事
(平成28年度末進捗率:91%[事業費ベース])

3. 今後の予定

- ・今年度事業内容:用地補償及び道路改良工事
- ・平成30年度に事業完了予定

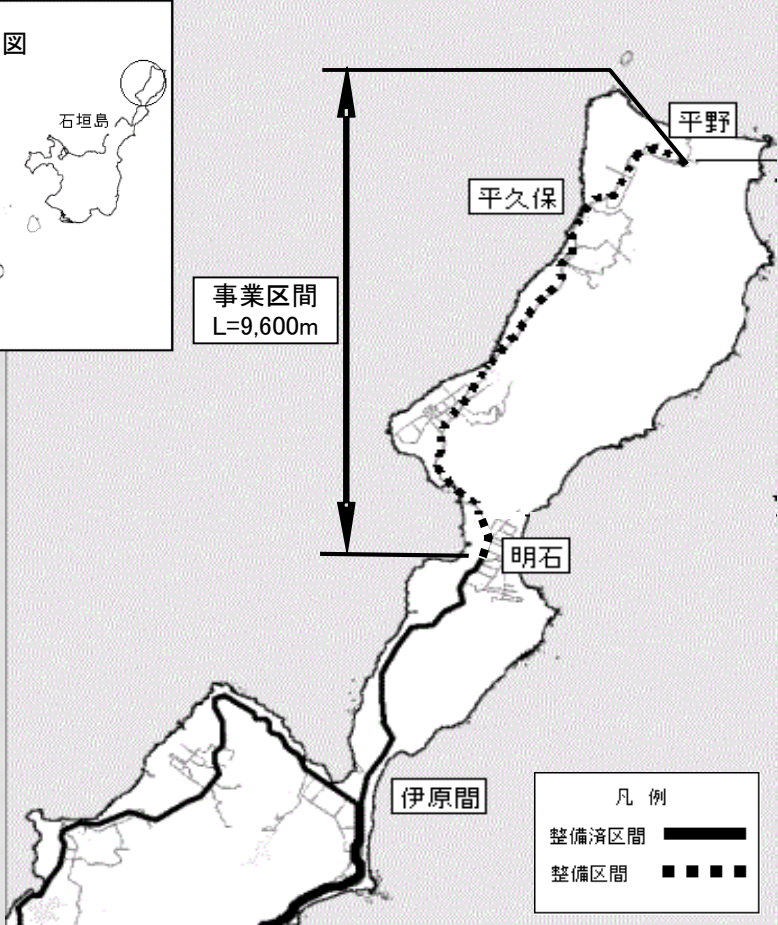
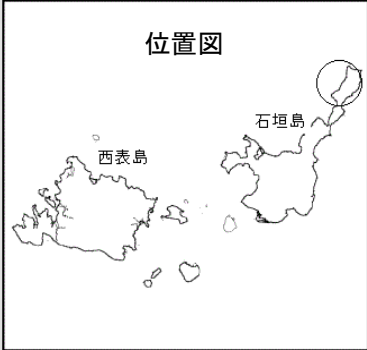
一般県道 平野伊原間線 【沖縄振興公共投資交付金】

1. 概要

一般県道平野伊原間線は、平野から国道390号との交点である伊原間に至る石垣島北部の主要な地域間を結ぶ道路である。

当該区間の現道は、歩道もなく幅員狭小で線形不良であり、大型車のすれ違いに困難をきたしているため、改良整備により、交通の安全確保、観光産業支援及び地域活性化を図るものである。

- ・箇所名：石垣市平野 ～ 明石
- ・延長、規格：L=9.6km、3種3級(40km/h)、W=10.0m
- ・事業着手年度：平成21年度
- ・全体事業費：C = 900 百万円
- ・H28当初事業費：C = 52 百万円
- ・H29当初事業費：C = 10 百万円



2. 現在の状況

- ・平成28年度：用地補償及び道路改良工事
(平成28年度末進捗率：69%[事業費ベース])

3. 今後の予定

- ・今年度事業内容：用地補償及び道路改良工事
- ・平成31年度に事業完了予定

一般県道 与那国港線 【沖縄振興公共投資交付金】

1. 概要

一般県道与那国港線は、一般県道与那国島線と祖納港を結ぶ、与那国町祖納集落中間部を横断する道路である。

付近には町役場や診療所、商店等が集中しており、与那国小中学校の通学路としても利用されている重要な路線である。また、与那国町の地域防災計画において、津波時の主要な避難路として位置づけられている。

当該事業は祖納港から与那国島線との交差点までの区間(L=0.3km)について、歩道設置や法線改良等を行う道路改築事業である。

- ・箇所名：与那国町字与那国祖納
- ・延長、規格：L=0.3km、3種3級、W=9.5m
- ・事業着手年度：平成27年度
- ・全体事業費：C = 530 百万円
- ・H28年度当初事業費：C = 40 百万円
- ・H29年度当初事業費：C = 1 百万円

2. 現在の状況

- ・平成28年度：用地測量、物件調査
(平成28年度末進捗率:3%[事業費ベース])

3. 今後の予定

- ・今年度事業内容：物件調査
- ・平成31年度に事業完了予定

